

柳大使のスタートアップ企業に対する表彰式への出席

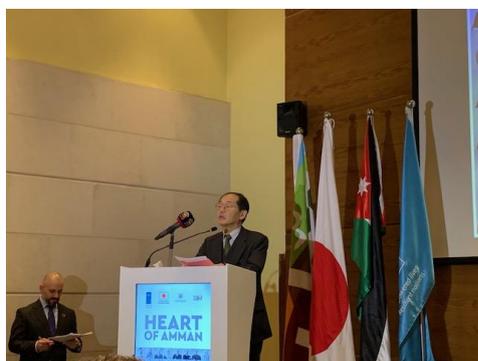
2月26日、柳大使は、我が国の支援により、UNDPヨルダン事務所がアンマン市との協力を得て実施しているアンマン市旧市街における雇用創出や開発への貢献等、将来的に社会的インパクトを与える可能性を備えた創造力に富むスタートアップ企業への表彰式に出席し、スピーチを行いました。

我が国は、平成30年度補正予算により、UNDPヨルダン事務所が実施する「人道・開発・平和アプローチを通じたヨルダンにおける暴力過激化防止及び生計手段の強化」プロジェクトに対し、約450万ドルの支援を行っており、表彰式は、その一部で実施されている“Heart of Amman”プログラムの一環で行われたものです。約800を超える応募の中から、厳しい選考を経て選ばれた29のスタートアップ企業に対し、今後事業を拡大するための投資資金として、5,000ドルから10,000ドルが授与されました。

式典では、本使の他、マルカウィ(Eng. Ahmad Malkawi) アンマン公共事業局長、及びオリヴェラ(Ms. Sara Ferrer Olivella) UNDP ヨルダン事務所代表が挨拶を行いました。表彰式に出席した多くのアンマン市及びUNDP 関係者より、我が国の支援に対する謝意が繰り返し表明されました。

(参考)

“Heart of Amman”プログラムは、脆弱な女性や若者、そしてシリア難民の女性たちへの生計支援としての雇用創出とともに、その仕事により歴史的遺産に恵まれたダウントウンを、観光にも魅力的な町づくりに結びつけることを目指しています。



柳大使によるスピーチ



投資資金の授与



受賞者との記念撮影



アンマン市及びUNDP関係者との記念撮影